

鎌倉市労働環境調査

1 業種について伺います(○はひとつ)

1. 建設業 2. 製造業 3. 情報通信業 4. 運輸業
5. 卸売業、小売業 6. 金融業、保険業 7. 不動産業、物品賃貸業
8. 学術研究、専門・技術サービス業 9. 教育、学習支援
10. 宿泊業、飲食サービス業
11. 生活関連サービス業、娯楽業、サービス業（他に分類されないもの）
12. 医療、福祉 13. その他（ ）業

2 従業員数について伺います。

1. 5人以下 2. 6～29人 3. 30～99人 4. 100人以上

3 従業員の平均年齢・平均勤続年数・賃金について伺います。

区分	性別	人数 (人)	うち 60 歳 以上 (人)	うち市内 居住 (人)	うち県外 居住 (人)
正社員	男				
	女				
パートタイマー・ アルバイト	男				
	女				
派遣社員	男				
	女				
その他	男				
	女				

区分	性別	平均年齢 (歳)	平均勤続 年数 (年)	平均賃金 (円)
正社員	男			(月額)
	女			(月額)
パートタイマー・ アルバイト	男			時給 円
	女			時給 円
派遣社員	男			
	女			
その他	男			時給 円
	女			時給 円

※正社員とは「雇用契約の定めのない従業員（出向社員を含む）」、パートタイマー・アルバイトとは「正社員より1日または1週間の労働時間が短い者」、派遣社員とは「派遣法に基づき派遣されている者」、その他とは「業務請負等」

次ページもご記入ください⇒

4 令和6年度の従業員採用について伺います。

1. 高校・大学新規卒業を採用 2. 社会人経験者を採用 3. 採用なし

採用した雇用形態と人数を教えてください。

	正社員(人)		パートタイマー・アルバイト(人)		その他(人)	
高校・大学新規卒業	男	女	男	女	男	女
社会人経験者	男	女	男	女	男	女

5 求人で行っているものはどれですか。(○はいくつでも)

また、○をつけたもののうち、最も効果のあったものに◎をつけてください。(◎はひとつ)

1. ハローワーク 2. 大学や専門学校等の就職課への働きかけ 3. 求人広告・求人サイト
4. 自社採用ホームページ 5. SNS 6. 従業員からの紹介
7. その他 ()

6 人材確保のために市に望む支援はありますか。(○はいくつでも)

1. 合同就職説明会 2. 市内大学等の学生を対象にした説明会
3. 専用サイトによるマッチング支援 4. 求職者を対象にした企業見学
5. 福利厚生の実施に関する支援 6. 従業員のスキルアップ研修に関する支援
7. 他企業の優良事例の紹介 8. 国県の施策の情報提供
9. 求職者に向けた市内企業の魅力発信 10. 高校生、大学生などのインターンシップ制度
11. 地元雇用に対する奨励金の交付 12. 障害者雇用に対する奨励金の交付
13. その他 ()

次ページもご記入ください⇒

7 様々な立場の方が職場で活躍できるよう、厚生労働省からの各種取組のお願いや、企業努力による取組がありますが、実施しているものを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（改正女性活躍推進法）

※企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、計画期間、目標、目標達成のための対策及びその実施時期を定めるもの。

従業員 101 人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付け

2. 高年齢者雇用安定法による 70 歳までの就業機会確保

※70 歳までの定年引上げ、定年制の廃止、70 歳までの継続雇用制度の導入などに努める

3. 労働時間等見直しガイドラインに基づいた職住近接(※1)やワークライフバランス(※2)に関する取組

※1 在宅勤務やテレワークによる通勤負担軽減や多様な働き方の選択肢拡大に努めるなど

※2 年次有給休暇を取得しやすい環境整備により従業員が健康で充実した生活を送るための生活時間の十分な確保に努めるなど

4. 男女ともに育児休業を取得しやすい雇用環境の整備

※産後パパ育休の創設、有期雇用労働者の育児・介護休暇取得要件の緩和など

5. 仕事と介護を両立できる職場環境の整備 ※介護休業、介護休暇、短時間勤務等の措置など

6. 仕事と治療を両立できる職場環境の整備 ※病気休暇、時差出勤制度、在宅勤務など

7. ひとり親家庭の親の雇用

8. その他（ ）

8 女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」の基準の中には管理職に占める女性の割合もあります。女性管理職と役員の割合について伺います。

1. 30%以上 2. 20%以上 3. 10%以上 4. 10%未満 5. 0%

9 女性管理職を増やしていく取組について伺います(〇はいくつでも)

1. ワークライフバランスのサポート 2. ロールモデルとなる人材育成

3. キャリアアップ施策の充実 4. 女性管理職登用の目標設定

5. 既存の管理職や経営層の意識改革 6. 退職した従業員の再雇用

7. 取組はしていない 8. その他（ ）

次ページもご記入ください⇒

女性従業員		男性従業員	
出産者数	うち育児休業者数	配偶者出産者数	うち育児休業者数
人	人	人	人

※同一労働者が同じ子について育児休業又は産後パパ育休を複数回取得した場合や、保育所に入所できずに期間を延長して取得した場合等は、1人とする

[illegible]

次ページもご記入ください⇒

【出産や介護等を機に退職した女性】

1. 急な勤務変更にも対応できる人員確保
2. 育児や介護にかかる休業制度の充実
3. 保育所等の整備
4. 育児等をしながらスキルアップできる環境整備
5. テレワークや在宅勤務ができる環境整備
6. その他（ ）

【高齢者】

1. 健康面と体力面の不安解消
2. 職場内の安全確保等の周知と環境整備
3. ITスキルの向上
4. 職場内の積極的なコミュニケーション推進（世代間交流）
5. 事業所内の年齢構成や働き方のバランス見直し
6. その他（ ）

13 障害者を雇用していますか。

1. 雇用している ⇒ （ ）人) 2. 雇用していない

雇用していない場合はその理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 障害者の雇用の進め方がわからない
2. 雇用したいが応募がない
3. 応募はあるが雇用にいたらない
4. 業務上雇用は難しい
5. 障害の有無にかかわらず募集していない
6. 当事業所では採用していないが、その他の事業所には配属がある
7. 採用業務を行っているのが本社等の調査対象外事業所である
8. 法定雇用率の対象となる事業主ではない（従業員 40 人未満である）

14 市では、障害者雇用に関する相談支援や、採用後のアフターフォロー等を行う鎌倉市障害者
二千人雇用センターを設置していますが、利用のご希望はありますか。

1. 利用を希望する 2. 利用を希望しない 3. 既に利用している

↓
利用を希望するとお答えの場合、センターから連絡を差し上げますので、企業名と連絡先(住所・
Tel・担当者名)を教えてください。

企業名・住所()

Tel・担当者名()

15 市では女性や高齢者をはじめ様々な方の就職を支援する事業を実施していますがご存じのものを
選択してください。(○はいくつでも)

1. 就職支援相談（月 4 回）
2. 女性のセカンドキャリアステップセミナー（年 4 回）
3. 合同就職説明会（55 歳以上向け）
4. 合同就職説明会（55 歳未満向け）
5. 合同就職説明会（35 歳未満向け）
6. 企業情報・求人発信サイト（鎌倉 Worker's Station）
7. 就労支援システム「かまくら版 GBER」

次ページもご記入ください⇒

16 前問の合同就職説明会では、企業と就職希望者とのマッチングの機会を提供しています。

また、企業情報・求人発信サイトやかまくら版 GBER では求人を掲載することができますが、参加を希望しますか。

1. 希望する 2. 希望しない 3. 開催時期や状況等により検討する

↓
参加を希望・検討するとお答えの場合、企業名と連絡先(住所・Tel・担当者名)を教えてください。

企業名・住所()

Tel・担当者名()

17 労働環境や労働条件などにおける課題について伺います。

1. 社屋が古いが建替えできない 2. 空調等設備が更新できない
3. 業務に必要な機械器具などの設備更新ができない 4. 什器や備品等の更新ができない
5. I T環境全般の整備が進まない 6. オンライン会議ができる環境整備が進まない
7. テレワークや在宅勤務への対応ができない 8. 従業員の有給休暇取得率が上がらない
9. 産前産後休暇、育児休業、介護休暇などの法定休暇が十分に取得できない
10. 最低賃金改定に対応するのが厳しい 11. 昇給の対応が難しい
12. 十分な従業員教育ができない 13. 福利厚生制度のうち余暇活動に関して充実ができない
14. 勤務シフトを組む作業に苦勞している 15. 業務の効率化が上手くいかない
16. その他 ()

18 物価高騰による労働者の生活への影響は続いています。この1年(令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)で賃金改定の予定はありますか。

1. 既に賃金改定した 2. 賃金改定を予定している 3. 賃金改定の予定はない
4. わからない

19 市民生活の安定や社会経済の健全な発展のため、公益のために通報を行ったことで労働者が不当な扱いを受けないよう、市では労働者からの公益通報窓口を設けていますが、従業員への周知をしていますか。

1. 周知している 2. 周知していない 3. 市の公益通報窓口を知らない

20 その他労働行政で市に望むことはありますか。

()

※差し支えなければ、企業名を教えてください。

()

御協力ありがとうございました